

## 日本鐵鋼協會記事

**理事會** 昭和5年5月14日(水)午後5時開會 出席者 俵 國一君 河村 驍君 渡邊三郎君 松下長久君 服部 漸君 室井嘉治馬君 川上義弘君 **協議事項** 1) 獨逸ゲハイムラートウエスト教授に本會名譽會員の推薦狀贈呈に關する件(推薦狀及容器整備せるを以て本理事會に於て實査の上第11回國際會議に本邦を代表し出席の本會評議員子爵井上博士に依頼を決議す) 2) 資源局より諮問の「協同研究實施要領に關する件」 3) 關西鑄物懇話會の總會講演會へ本會より出席に關する件。(本會代表として京都大學教授齋藤博士に出席依頼を決議す) 4) 服部博士記念資金保管方法に關する件(寄贈金にて第3帝國5分利公債額面2萬圓を購入し三菱信託會社へ15ヶ年間の管理信託とし殘餘を三菱銀行へ特別當座預金とす) 5) 本會編輯委員3名増員に關する件(池田正二君 石原善雄君 廣瀨政次君の3名は就任承諾あり本回より出席されたり) 6) 入退會者承認 7) 3,4月分會計報告 8) 本秋開催の講演大會並研究部會に關する件其他重要事項數項ありたるも決議に至らざるを以て掲載せず。午後7時30分閉會せり。

**編輯會** 昭和5年5月14日(水)午後5時開會 出席者 川上義弘君 室井嘉次馬君 廣瀨政次君 田中清治君 足立泰雄君 三島徳七君 石原善雄君 古賀圓藏君 **協議事項** 1) 鐵と鋼第16年第5號に掲載すべき抄録、雜録其他を選定す。2) 鐵と鋼第16年第6號掲載論文次の如く決定す鑄鑪羽口の研究 平川良彦。インゴットケースの研究 西津靄吉。金屬マグネシウムと鹽類水溶液との化學反應に就て 飯高一郎。3) 其他會誌内容改善の件、午後7時30分閉會。

**現在役員氏名** 前號所報の如く去る3月29日開催の本會第15回通常總會に於て理事、評議員改選の結果、現在役員次の通となれり。

**理事** 會長 俵 國一(新任)

俵 國一 河村 驍 種子田右八郎 渡邊三郎 以上4名重任 松下長久(新任)

### 評議員

磯村 豐太郎	一色 虎兒	今岡 純一郎	井上 禧之助	井上 匡四郎
西野 惠之助	本多 光太郎	大石 源治	大河内 正敏	大出 善一
桂 辨三	金原 信泰	景山 齊	吉田 豐彦	立石 信郎
堤 正義	向井 哲吉	鵜瀨 新五	野田 鶴雄	松田 貞次郎
舟越 揖四郎	江藤 捨三	鮎川 義助	三輪 時雄	斯波 忠三郎
白石 元治郎	島 安次郎	島岡 亮太郎	末兼 要	(以上29名留任)
伊藤 乙次郎	井上 克己	原田 鎮治	濱田 彪	林 幾太郎
西村 小次郎	大塚 榮吉	加藤 榮	門野 重九郎	川上 義弘
川部 孫四郎	横堀 治三郎	田宮 嘉右衛門	中井 勵作	永田 五郎

永留小太郎 梅野實 梅根常三郎 久保田省三 工藤治人  
 黒田泰造 牧田環 伍堂卓雄 齋藤大吉 寒川恒貞  
 吉川晴十 湯川寛吉 水谷叔彦 杉村伊兵衛 (以上29名重任)  
 山下興家 石川登喜治 (以上2名新任)

尙理事會に於て協議の結果、從來通7名の編輯委員にては手不足なるを以て、更に3名増員することとなり、何れもその快諾を得、現在委員次の通となれり。

**編輯委員** 川上義弘 田中清治 室井嘉治馬 海老原敬吉  
 足立泰雄 三島徳七 鹽澤正一  
 石原善雄(新) 池田正二(新) 廣瀬政次(新)

**入會者承認済**

居所及宛名先	稱號	勤務先並職業	會員種別	入會者氏名	紹介者
小石川區高田老松町62(半込5,950)	工學博士	海軍技術研究所科學研究部長	正	石川登喜治	服部 漸一
市外澁谷町景丘 54 高輪 (4489)	工學士	鐵道省工作局長	"	山下興家	"
府下寺島町 1,251	工學士	隅田川製鐵所鑄造部	"	米山健三	川上義弘
麻布區霞町 6 (青山 6,701)	工學士	東海鋼業株式會社重役	"	片山謹一郎	村松橋太
兵庫縣武庫郡本山村岡本上庄屋 730		英進商會	"	岡島奈良藏	杉村伊兵衛
仙臺市東北帝大金屬材料研究所	理學博士	東北帝國大學教授	"	岩瀬慶三	本村多光
府下杉並町高圓寺 903	理學士	株式會社淺野造船所參事	"	篠原潤一郎	大村松橋
仙臺市東北帝大金屬材料研究所	理學博士	東北帝國大學教授	"	石原寅次郎	本村多光
小石川區駕籠町 223 (大塚 492)	法學士	日本鋼管會社取締役支配人	"	笠原寛美	松橋長久
市外高田町高田 1,481		鐵道大臣官房研究所	准	鯉淵正夫	櫻井争三
仙臺市靈屋下 16		東北帝大金屬工學科學生	"	關口春次郎	村上武次郎
府下馬込町寺郷 2,981 小池方		東京工業大學電氣化學科學生	"	セイミチ道胤	村松橋太
青森縣八戶市長横町 19	工學士	大阪製鐵株式會社	"	北村廉	大森偉一
神戸市西灘原田 730 藤原方	工學士	川崎造船所厚板課	"	高岡弘	齋藤大吉
市外大島町、大島製鋼所		大島製鋼所	"	里見守一	伊澤藤吉
横濱市鶴見區市場町 482		日本鋼管會社技師	"	熊地直政	松下長久
川崎市渡田、日本鋼管會社		"	"	藤井鐵造	"
"		"	"	杉浦宮雄	"
"		"	"	柳澤俊郎	"
府下矢口町字矢口 728		"	"	南城敏男	"
川崎市貝塚 75	藥學士	"	"	松下義久	"
川崎市渡田、日本鋼管會社		"	"	平野三郎	"
"		"	"	村岡喜美	"
市外澁谷町長谷戸 7 (青山 6,631)		東京帝大工學部冶金科學生	"	平塚保明	俵國一
臺灣總督府中央研究所工業部		臺灣總督府中央研究所工業部	"	白土四郎	村松橋太

退會者承認濟 正會員 森清猛太郎 武村 清 前田 一 德田孝茂 木村嘉次

准會員 井上好一 乃木精一 内藤 達 八木原正三

改姓者氏名 (舊)高榎 茂君 (改)寺門 茂 (舊)高見復三郎君 (改) 高見和平 以上の通り  
報告あり。

會員別變更 准員より正員に變更申越の方次の如し、

深川庫藏君 氷上克之君 兩君共理事會にて承認せり。

## 死亡者

賛助員 水橋義之助君 (昭和5年5月3日)

准會員 池田一郎君 (昭和5年2月21日)

准會員 矢作五三郎君 (昭和5年5月2日)

准會員 北村義朗君 (昭和5年4月28日)

准會員 宮崎民之助君 (昭和5年1月15日)

以上5氏の逝去せられたるは洵に痛惜の至りなり茲に謹んで哀悼の意を表す。

## 服部博士記念資金寄附

工學博士服部 漸氏より下記の通記念資金寄附の件御申出有之たるに付本會に於ては定款に基き理事會の決議を経て之を受領することとし回答謝意を表したり。尙資金概算書の精算結果を擧ぐ。

### 記念資金寄附申込書

昭和5年2月18日

服 部 漸

社團法人日本鐵鋼協會御中

拜啓益々御隆昌奉賀候陳者小生ノ菲オナル何等爲ス處ナキニ不拘知友諸氏ノ同情ニヨリ小生ノ爲記念資金ヲ募集セラレ其額モ左記概算書ノ如ク多額ニ上リ之レカ取扱ニ關シテハ實行委員ニ於テ慎重ニ攻究ノ結果小生名義ヲ以テ貴協會ニ寄附シ其使途ヲ左記條件ニ依リ御一任申上クルコトニ相成リ小生ニ於テハ異存無之茲ニ發起人並ニ賛成諸氏ノ意ヲ尊重シ寄附申込候間何卒御受理成被下度候

追テ御承諾ノ上ハ資金ハ八幡製鐵所内記念資金保管委員ヨリ直接貴協會へ送金ノ手續取計可申候

左 記

#### ○資金概算書

現在額	19,260.03 圓
昭和5年1月迄利息見込額 (年3分6厘)	377.86
計	19,637.89

備考 右概算ヨリ資金ノ結末ヲ寄附者各位ニ報告ヲ要シ其他雜費多少可有之ニ付其費用丈減額ノコト

○服部博士記念資金寄附條件

1. 本記念資金ノ1部(1,000圓以内)ハ寄附者ノ意向ニヨリ博士胸像資金ニ充當ノコト
2. 本記念資金ノ保管ハ日本鐵鋼協會ニ於テ確實ナル信託會社ニ現金又ハ帝國公債ヲ以テ信託スルコト
3. 本記念資金ノ使途及其決定ハ左ノ方法ニヨル
  - (1) 鐵鋼ニ關スル學術並ニ技術ノ發達上ニ貢獻シ特ニ推獎ニ値スルモノニ對スル表彰並ニ其他鐵鋼ニ關スル調査研究資金ニ充當スルコト
  - (2) 前項ノ表彰ニ關スル調査ハ毎年1回以上之レヲ行フコト
  - (3) 右ノ表彰並ニ調査研究資金ノ支出ニ付テハ日本鐵鋼協會ノ選出シタル委員(委員中ニ官立製鐵所員ヲ加フルコト)協議ノ上之レヲ決定スルコト
4. 本記念資金ハ夫レヨリ生スル利息ノミヲ使用スルモノトス
5. 日本鐵鋼協會ハ毎年一回本記念資金ノ收支計算ヲナシ之レヲ日本鐵鋼協會雜誌ニ掲載報告スルコト

本會よりの回答書

拜啓愈御清榮之段奉賀候陳者2月18日附御申込の服部博士記念資金御寄附之件は本會役員會の決議に據り御來示の條件に従ひ難有受理する事に相成候間御了承成被下右御禮旁御通知申上度如斯御座候

昭和5年2月26日

敬具

日本鐵鋼協會々長

會長 服部 漸

工學博士 服部 漸 殿

服部博士記念資金精算

金 19,696.46 圓也

(自三月二十五日)總額  
(至四月九日銀行利子共)

仕拂内譯

金 18,290.00 圓也

五分利公債額面貳萬圓購入  
三菱信託會社へ管理信託ス

金 20.00 圓也

公債買入手數料(賣人)

金 110.80 圓也

假拂(自三月一日經過利子)  
(至四月十日)

金 6.00 圓也

昭和四年十一月號掲載記念資金  
領收廣告料學士會拂

差引金 1,270.38 圓也 現金 三菱銀行へ預入